

□ 要請番号 (JL54818B16)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タンザニア	H105 看護師		グループ型	交替2代目	2年	・2019/2 ・2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

大統領府地方自治庁

2) 配属機関名 (日本語)

コンドアタウン病院

3) 任地 (ドドマ州コンドア県) JICA事務所の所在地 (ダルエスサラーム市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで約4.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

コンドア県はドドマ州北部に位置する行政区域で人口は約50万人である。2016年にTown Councilが制定され、県病院からタウン病院となった。県病院は現在建設計画中であるため、現在もドドマ州北部最大の病院として救急も受け入れている。診療科は一般外科、内科、小児科、産科等を含む9つの部署に、約190名のスタッフ(医師7名準医師8名・看護師126名)が勤務している。ベット数は216床。Town Councilの傘下には12の病院関連施設がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

タンザニア保健省の「保健セクター戦略計画(Health Sector Strategic Plan)2015-2020」において、「保健医療サービスの質の向上」は大きな柱の一つとして掲げられている。その具体的な手法の一つとして「5S-KAIZEN」活動が全国の病院に導入されており、各病院にはQIT(Quality Improvement Team)やWIT(Work Quality Improvement Team)が組織され、その取り組みを推進している。JICAも2014年に終了した「保健人材開発強化プロジェクト」や、現在実施中の「地域中核病院マネジメント強化プロジェクト」を通じて、側面支援している。同病院は実施中のJICAプロジェクトの対象病院ではないものの、研修等の参加を通じた間接的成果の発現が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

院内のQIT(Quality Improvement Team)に所属し、WITと協働しながら、身体への侵襲行為は行わず、以下の業務に取り組む。

1. 院内を巡回し、医療サービスが適切に提供される基礎作りのために、5S活動が定着するよう働きかけをする。
2. 院内の各部署・病棟のKAIZENの進捗状況に合わせ、KAIZENステップの導入を支援する。
3. 5S-KAIZEN活動が継続するために、病院職員の意識改革を実施する。
4. 同分野で派遣されているJVと有用情報を共有し、お互いの活動に還元する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

看護師長(女性、37歳)1名
 院長(男性、医師、42歳)1名
 WIT(医師、看護師、准看護師、事務職等)

5) 活動使用言語

スワヒリ語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(看護師)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：経験に基づく実践的な助言が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(15～30℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】